

令和5年度 地域が育む「かごしまの教育」県民週間

総務福利課

約24万4千人の県民が参加

県教育委員会では、毎年11月1日から7日を「地域が育む『かごしまの教育』県民週間」と定めており、期間中は各学校や教育委員会によって多彩な行事が行われています。

今年度は、保護者や地域の皆様の御理解・御協力の下、各学校等で様々な取組がなされ、約24万4千人の県民の方々に御参加いただきました。



【薩摩川内市立入来小学校：ジュニア歴史ガイド】



【三島村立大里学園：釣り遠足（魚の捌き方教室）】

参加者の声

- 授業だけでなく給食や昼休みの様子も参観できて安心した。
- 受付時に校舎配置図や時間割をもらい、とても分かりやすかった。
- 普段の子どもたちの様子が確認できるなど非常に良い機会である。
- モニターやタブレットを活用し、使いこなしていて驚いた。新しい時代の学びの姿が見られてよかった。
- 学習発表会等のオンラインでの配信はよかった。



県教育委員会のホームページも御覧ください。



県民週間表彰（ポスター原画・標語）

今年度は鹿児島市立東谷山小学校2年網谷 明紗（あみたに めいさ）さんのポスター原画「**たのしいちいきの小学校**」と、始良市立建昌小学校3年荒木 陽花（あらき はるか）さんの標語「**友だちたくさんわたしのすきがつまった学校 たからばこ**」が最優秀賞に選ばれました。



学校賞は、ポスター原画の部で薩摩川内市立黒木小学校及び薩摩川内市立亀山小学校が、標語の部で鹿児島市立山下小学校及び鹿児島市立名山小学校がそれぞれ受賞しました。

上記受賞者及び受賞校には、教育委員が直接訪問し、表彰状の伝達を行いました。



【表彰後の記念撮影：薩摩川内市立黒木小学校】



【表彰後の記念撮影：鹿児島市立山下小学校】